



OROKER

 **OKLEY**

 **MOTOROLA**

O ROKR™

本書では、世界初、デジタル音楽のストリーミング機能を搭載したアイウェア O ROKR™をご紹介します。O ROKR は音楽をワイヤレスでコントロールすることが可能です。フレームに付いているボタンを操作するだけで、お使いの Bluetooth®対応音楽ストリーミング機能搭載携帯電話、または携帯型音楽プレイヤーに入った音楽を選択することができます（注：naviPlay™などの小型の Bluetooth アドオンアダプタが必要となる場合があります）。さらに、O ROKR には互換性のある携帯電話との便利なハンズフリーのワイヤレス通信機能も搭載されているため、耳にイヤホンを装着せずに携帯電話として使用することも可能です。O ROKR では、Motorola の最先端の Bluetooth テクノロジーとオークリー独自の HDO®(High Definition Optics®) 技術による世界最高レベルのアイウェア性能と保護機能が融合しているのです。

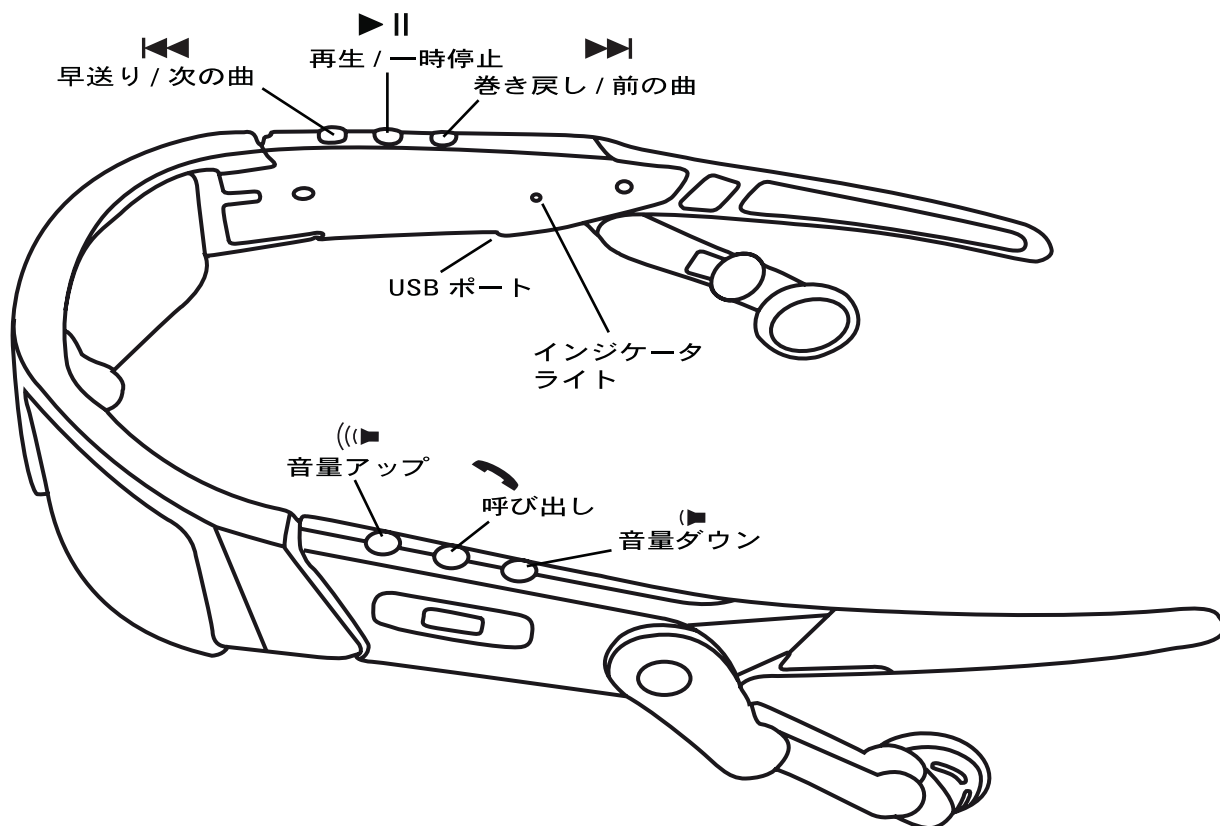
目次

はじめに	3
バッテリーの充電	4
電話や音楽機器とのペアリング	5
O ROKR の起動と終了	6
音量調節	6
電話をかける / 受ける.....	7
音楽のコントロール	8
インジケータライト	9
警告音	9
Oakley のフレームおよびレンズのテクノロジー.....	10
お手入れ	10
レンズの交換	11
安全上のご注意および取扱上のご注意	12
仕様	14

重要：O ROKR をご使用になる前に、本書に記載された安全上のご注意をすべてお読みください。

はじめに

O ROKR は、邪魔になりがちなコードやケーブルを使うことなく、Bluetooth 対応携帯電話との通信を可能とする携帯型のウェアラブル機器です。デジタル音楽のストリーミング機能も搭載されている O ROKR はワイヤレスのステレオヘッドホンとして使用できる上に、音楽をワイヤレスでコントロールすることもできます。音楽ストリーミング機能の付いた携帯電話をお持ちの場合は、そのままご使用になれます。Bluetooth 対応の音楽プレイヤーをご使用の場合は、naviPlay などの Bluetooth アダプタを装着するだけでご利用になれます。Bluetooth 対応の携帯電話、またはアダプタが Bluetooth A2DP（ワイヤレス音声ストリーミングの場合）および Bluetooth AVRCP（音楽をワイヤレス制御する場合）に対応していることを確認してください。これらの Bluetooth テクノロジーによって対象機器と O ROKR の通信が可能となります。



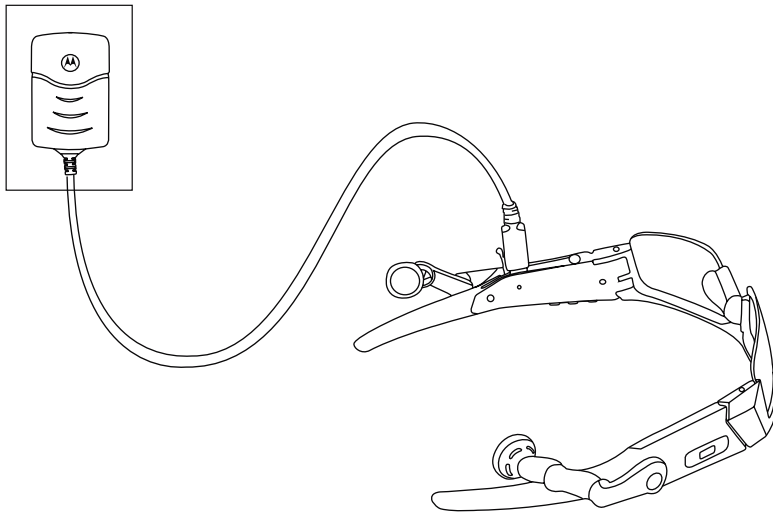
バッテリーの充電

初めてご使用になる際は、あらかじめ 0 ROKR を 3 時間充電します。(通常の充電では、1.5 時間の高速充電でバッテリー容量の 80% を充電することができ、3 時間で充電が完了します)。完全に充電した場合、0 ROKR はスタンバイモードで 100 時間以上、通話モードで 5 時間使用することができます。バッテリー容量が低下すると、60 秒間隔で警告音が発生します。

0 ROKR には壁掛け式充電器が同梱されています。オプションの USB ケーブル (別売) を使用すれば、コンピューターの USB ポートに差し込むだけで充電することができます。このように、壁掛け式充電器は自宅で、オフィスではコンピューターと USB ケーブルでの充電が可能となります。

0 ROKR の充電

1. 壁掛け式充電器をコンセントに差し込みます。
2. 充電ケーブルをアイウェアに差し込みます。プラグによじれがあれば直します。プラグがうまく差し込めない場合は、逆向きにしてください。
3. インジケータライトが緑色に点灯すると、充電は完了です。



バッテリーを充電する際は、以下の事項に留意してください：

- バッテリーの持続時間は、音量レベルや外気温など多くの要素によって異なります。
- 通話時間や音楽の再生時間が長くなるほど、充電式バッテリーの残量が減少するためスタンバイ時間は短くなります。
- 高温の環境下で 0 ROKR を完全に充電すると、それ以降内部のバッテリー容量が減少する可能性があります。
- 低温下に置いておくと、一時的にバッテリーの容量が減少する可能性があります。
- 内部リチウムイオンポリマーバッテリーは内蔵型のため、ユーザーが交換することはできません。
- 充電式バッテリーを搭載した機器類は、適切に廃棄してください。再利用する必要がある場合もあります。
廃棄する場合は、それぞれの自治体の規則に従い、所定の回収先に連絡してください。
- 警告：バッテリーを廃棄する際は、燃やさないでください。破裂する危険性があります。

電話や音楽機器とのペアリング

0 ROKR を使用して電話をかける場合は、あらかじめ Bluetooth 対応の携帯電話または音楽機器とペアリングしておく必要があります。これは、初めに 1 回行うだけでかまいません。ペアリングが完了すると、0 ROKR が起動するたびに自動的に携帯電話または音楽機器に接続されます。

0 ROKR と携帯電話のペアリング

1. ご使用の携帯電話で Bluetooth 機能がオンになっていることを確認します。詳細については、携帯電話の取扱説明書をご覧ください。
2. 0 ROKR がオフになっている状態で、[呼び出し] \ ボタンを 7 秒間し続けます。インジケータライトが赤色に点灯します。
3. 携帯電話で Bluetooth 対応の機器を検索します。(ほとんどの Motorola 製携帯電話では、この機能は [設定] > [接続] > [Bluetooth リンク] > [ハンズフリー] > [機器検索] で実行することができます) 詳細については、携帯電話の取扱説明書をご覧ください。
4. 携帯電話に表示された検索結果の機器一覧から Oakley 0 ROKR を選択します。画面上のプロンプトに従って、選択内容を決定します。
5. 携帯電話でパスワードキーを求められた場合は、「0000」と入力します。(ゼロを 4 桁)。画面上のプロンプトに従って選択内容を決定します。

ペアリングに成功すると、緑色のインジケータライトが 10 回点滅し、0 ROKR が起動して利用可能となります。0 ROKR と他の携帯電話をペアリングする場合も同様の手順に従います。0 ROKR には、最大 8 台までの機器に関するペアリング情報を保存することができます。詳細については、下記を参照してください。

0 ROKR と音楽プレイヤーのペアリング

音楽ストリーミング機能を搭載した各 Bluetooth 対応機器については、上記の手順に従ってください。機器の種類によっては、Bluetooth アドオンアダプタが必要となります。詳細については、ご使用の Bluetooth 対応機器、またはアダプタに同梱されている取扱説明書をお読みください。

その他の機器とペアリングを行う場合は、以下の点に注意してください：

- 上記の手順に記載されている 4 桁のゼロを入力することのできない機器とペアリングを行う場合は、0 ROKR と当該機器をペアリングモードにして数秒間そのままにします。ペアリングは自動的に行われます。
- 0 ROKR は、内部メモリにペアリングされた機器の一覧を保存します。このリストは時系列に並んでいます。ペアリングを行った機器が許容最大数である 8 台を超えると、リスト内で最も使用頻度の低い機器がメモリから削除されます。
- ペアリングを行った 8 台の機器は、どれでも 0 ROKR と接続を開始することができます。機器側から接続を開始すれば必ず 0 ROKR が接続されます。
- 0 ROKR へは、同時に 2 種類（携帯電話と MP3 プレイヤーなど）の機器をワイヤレスで接続することができます。ただし、2 種類の機器が類似している場合（携帯電話 2 台など）は接続できません。
- 0 ROKR に接続を開始した機器が、メモリ内のリストにある「最後に接続した機器」となります。電話接続で 0 ROKR から接続を開始した場合（[呼び出し] \ ボタンを押す）、音楽接続で [再生 / 一時停止] ▶ ボタンを押した場合は 0 ROKR は自動的に最後に接続した機器に接続を開始します。
- 0 ROKR をメモリ内のリストにある別の機器に接続する場合は、その機器側から接続を開始してください。

0 ROKR の起動と終了

0 ROKR の起動: [呼び出し] \ ボタンを約3秒間押し続けます。起動すると、4つの上昇音が順に鳴るか、またはインジケータライトが赤色 > オレンジ色 > 緑色 > 緑色の順に点滅します。

0 ROKR の終了: 0 ROKR を使用しない場合は、[呼び出し] \ ボタンを約 3 秒間押し続けます。終了すると、4 つの下降音が順に鳴るか、またはインジケータライトが緑色 > オレンジ色 > 赤色 > 赤色の順に点滅します。

以下の点に注意してください:

- 0 ROKR が動作している場合（さらに、音楽に使用していない場合）は、「スタンバイ」モードに入っており、電話を受けることができます。内部の充電式バッテリーのスタンバイ時間は 100 時間以上です。
- 0 ROKR を終了すれば、電力は消費しません。ただし、内部の充電式バッテリーは長時間たつうちに自然に減少するため、結果的には充電が必要となります。

音量調節

音量を調節するには、左側のステムに付いている [音量アップ] ◀▶ ボタンと [音量ダウン] ▶ ボタンを使用します。

- スピーカーの音量を上げるには、前方の [音量] ◀▶ ボタンを必要な音量レベルになるまで繰り返し押します。
- スピーカーの音量を下げるには、後方の [音量] ▶ ボタンを必要な音量レベルになるまで繰り返し押します。
- 電話モードで音量を調節している場合、最大音量レベルまたは最小音量レベルになると高音が 1 回鳴ります。（音楽の音量調節中は、この音は鳴りません）

電話をかける / 受ける

音量ボタン以外にも、[呼び出し] \ ボタンを使用すれば、O ROKR のあらゆる電話機能を利用することができます。

O ROKR の電話機能を利用する

O ROKR の電源を入れる	[呼び出し] \ ボタンを3秒間長押しします。
電話を受ける	[呼び出し] \ ボタンを押します。
音量調節	[音量アップ] ◀▶ ボタンを押すたびに、音量が上がります。 [音量ダウン] ▶▶ ボタンを押すたびに、音量下がります。
マイクの音を消す	中くらいの音が1回鳴るまで、[音量ダウン] ▶▶ ボタンを押し続けます。マイク音声を元に戻すには同じ動作を行います。
電話を切る	[呼び出し] \ ボタンを押します。
O ROKR の電源を切る	[呼び出し] \ ボタンを3秒間長押しします。

O ROKR と携帯電話の通信が切断された場合（O ROKR の圏外に移動した場合など）、O ROKR は再接続を試みます。

その他の機能は、お使いの携帯電話がサポートする Bluetooth プロファイルによって異なります。O ROKR では Bluetooth ヘッドセットおよびハンズフリープロファイルがサポートされています。以下の表に、プロファイルごとの使用方法が表示されています。この表を参照する場合は、以下の点に注意してください：

- これらの機能を利用する際は、O ROKR の電源をオンにしてください。
- お使いの携帯電話に「ボイスダイヤル」機能が搭載されている場合は、この機能を利用する際に電話の電源をオンにしてください（注：一部の携帯電話では、ヘッドセットからの「ボイスダイヤル」機能をサポートしていないことがあります）。
- 一部の携帯電話では、リスト内の機能がすべてサポートされているとは限りません。携帯電話に同梱されている取扱説明書をご覧ください。三者間通話などの機能は、ご利用の携帯電話のサービス事業者と新たな契約が必要となる場合もあります。

ハンズフリープロファイル

電話を拒否する	[呼び出し] \ ボタンを2秒間長押しします。
ボイスダイヤル	[呼び出し] \ ボタンを押してから、名前またはコマンドを話します。
前にかけた相手にかけ直す	[呼び出し] \ ボタンを2秒間長押しします。
通話を保留にする	[呼び出し] \ ボタンを2秒間長押しします。
通話中にかかってきた電話を受ける (現在の電話を保留にする)	[呼び出し] \ ボタンを2秒間長押しします。
携帯電話から O ROKR に通話を転送する	[呼び出し] \ ボタンを押します。

ヘッドセットプロファイル

携帯電話でかけた番号を送信する	[呼び出し] \ ボタンを押します。
ボイスダイヤル	[呼び出し] \ ボタンを押してから、名前またはコマンドを話します。
前にかけた相手にかけ直す	[呼び出し] \ ボタンを2秒間長押しします。
携帯電話から O ROKR に通話を転送する	[呼び出し] \ ボタンを2秒間長押しします。

音楽のコントロール

O ROKR を使用すると、Bluetooth 対応音楽ストリーミング機能搭載携帯電話、または音楽プレイヤーからワイヤレスで音楽をコントロールすることができます。音楽の再生中に電話がかかってきた場合は、[呼び出し] \ ボタンを押せば、音楽を一時停止して電話を受けることができます。通話が終了したら、[呼び出し] \ ボタンを再度押すと音楽を停止部分から再生します。

以下の点に注意してください：

- 音楽を再生していない場合は、音楽ストリーミング機能搭載携帯電話または音楽プレイヤーの電源がオンになっていること、O ROKR と適切にペアリングされていること（ペアリングの項目を参照してください）、お使いの携帯電話または音楽プレイヤーの Bluetooth 機能が有効になっていることを確認してください。また、O ROKR の音量レベルを上げてください。
- 電話をかける場合は、[呼び出し] \ ボタンを押すだけです。
- O ROKR を通話に使用している間は、音楽コントロールボタンは無効となります。
- 音楽プレイヤーの機種によっては電話を受けたときに音楽を一時停止する機能をサポートしていません。このようなプレイヤーの場合、通話中は O ROKR の音は消えます。

O ROKR の音楽機能を利用する

O ROKR の電源を入れる	[呼び出し] \ ボタンを 4 秒間長押しします。
音楽を再生する	[再生 / 一時停止] ▶▶ ボタンを押します。
音楽を停止する	[再生 / 一時停止] ▶▶ ボタンを 1 秒間押します。
再生を一時停止 / 再開する	[再生 / 一時停止] ▶▶ ボタンを押します。
音量調節	[音量アップ] ◀▶ ボタンを押すたびに、音量が上がります。 [音量ダウン] ▶▶ ボタンを押すたびに、音量下がります。
次の曲にスキップする	[早送り / 次の曲] ⏩ ボタンを押します。
曲内で早送りする	[早送り / 次の曲] ⏩ ボタンを長押しします。
前の曲を再生する	[巻き戻し / 前の曲] ⏪ ボタンを押します。
曲内で巻き戻しをする	[巻き戻し / 前の曲] ⏪ ボタンを長押しします。
O ROKR の電源を切る	[呼び出し] \ ボタンを 3 秒間長押しします。

インジケータライト

0 ROKR のインジケータライトには、以下の意味があります：

ペアリング中	赤色に点灯。ペアリングに成功すると、緑色で 10 回点滅します。
充電中	緑色に点灯 = 充電完了 オレンジ色に点灯 = 充電は 50～99% 完了 赤色に点灯 = 充電は 0～49% 完了
ワイヤレスでデバイスに接続中	以下の色が 3 秒間隔で点滅： 緑色の場合、バッテリー残量は 67～100% オレンジ色の場合、バッテリー残量は 34～66% 赤色の場合、バッテリー残量は 0～33%
デバイスからの接続を切断中	赤色が 4 秒間隔で 2 回点滅
起動中	赤色 > オレンジ色 > 緑色 > 緑色の順に点滅
終了中	緑色 > オレンジ色 > 赤色 > 赤色の順に点滅

以下の点に注意してください：

- Bluetooth スニフモードテクノロジーにより、消費電力を最小限に抑えます。
- 0 ROKR の電源を切断しているときだけは、電力は消費されません。ただし、使用していないときでも内部の充電式バッテリーは徐々に減少するため、充電が必要となります。

警告音

警告音には、以下の意味があります：

高音と低音が同時に 60 秒間隔で鳴る	バッテリー残量が少なくなっています。
無音、音質の低下、音楽がスキップされる	圏外です。 (0 ROKR をご使用の電話、または Bluetooth 搭載の音声機器に近づけてください)
音量調整中に高音が 1 回鳴る	最大音量レベル、または最小音量レベルになっています。(電話モードの場合のみ)
着信音	着信中です。
高音が 1 回鳴る	ペアリングが確認されました。
低音が 1 回鳴る	ボイス動作を開始します。 (電話をかける相手の名前を話します)
高音と低音が同時に鳴る	音声タグが認識できません。 (電話をかける相手の名前を認識できませんでした)
中くらいの音が 20 秒間隔で 1 回鳴る	マイク音声が消えています。
低音から高音まで 4 回鳴る	0 ROKR の電源を切りました。
高音から低音まで 4 回鳴る	0 ROKR の電源を入れました。

OAKLEY のフレームおよびレンズ技術

オークリーは地球上で最高のプロテクションを誇るアイウェアです。

オークリーの特許素材である超軽量 Plutonite® レンズは最も純度の高いポリカーボネイトからなり、ハイビジョンのようなクリアな視界を誇り、強度の衝撃や紫外線から眼を保護することで、眼に対する負担を最小限にとどめます。UV カット機能が素材自体に練りこまれていることからすべての UV-A・UV-B・UV-C を含む紫外線や青色光等の眼に有害な光線を完全にブロックするのが大きな特徴です。カーブの強い顔にフィットするアイウェアでも、あらゆる角度の視界をクリアで鮮明に、歪みを起こさないのはオークリーの特許取得済みレンズテクノロジー XYZ Optics® を採用しているからです。

オークリーアイウェアの光学とテクノロジーの性能については ANSI Z80.3 および EN 1836 規格を満たしており、欧州共同体に相当するカテゴリ I の I.P.D. については EC 指令 89/686/EEC に準拠しています。可視光線透過率の範囲は 10~39% です。透過率に関する情報はすべて、ANSI Z80.3 および EN 1836 の試験プロトコルに従って得られたデータに基づいています。

レンズの可視光線透過率	
グレイ : Protection Index 2	18%
ブロンズイリジウム : Protection Index 2	22%
ブラックイリジウム : Protection Index 3	10%

サングラスのレンズタイプはパッケージに印刷されています。対応する Protection Index は上記レンズの可視光線透過率表をご覧ください。

Protection Index (EN 1836 規格に準拠)

Index 0 : 室内~弱い太陽光線用

Index 1 : 弱い~平均的な太陽光線用

Index 2 : 平均的な太陽光線用

Index 3 : 強い太陽光線用

お手入れ

最良の状態を維持するために：

オークリー製レンズの HDO®(High Definition Optics®) のハイビジョンのようなパフォーマンスを維持するため、アイウェアにはクリーニングや保管用に特殊な静電気防止加工を施した Microclear™ バッグが付いています。レンズが汚れた際にはこのバッグで拭き取るとオークリー製の Plutonite レンズの非常に優れた光学特性を保つことができます。Microclear バッグは定期的に中性洗剤で手洗いし、乾燥させてください。

オークリーの Iridium レンズはまぶしい太陽の反射光を低減し、コントラストを高めるようイリジウムコーティング加工されています。あらゆる光条件下で快適な視界を保つために幅広いレンズカラーからの選択が可能です。Iridium は 12 ミクロンの薄さで被覆されているため、ひっかき傷を作らないよう取り扱いには細心の注意を払ってください。レンズのクリーニング液やくもり止め液など揮発性の高い液体のご使用は一切おやめください。レンズの汚れがひどい場合は刺激の少ない石鹸と水だけを使用し、付属の Microclear バッグで優しく拭き取って乾かします。

0 ROKR のお手入れをする際は、以下の点に注意してください：

- 0 ROKR は防水加工されていません。湿気により、電子回路が損傷するおそれがあります。フレームは、水で洗ったり浸さないようにしてください。また、フレームは常に水が付かないよう注意してください。
- お手入れ前に 0 ROKR が Wall Charger から抜かれていることを確認してください。
- レンズのクリーニングには Microclear バッグをご使用になり、汚れを拭き取ってください。合成洗剤、アンモニア、アルカリ性洗剤、研磨剤、揮発性の高い液体やクリーニング液、くもり止め、または溶媒を使用しないでください。これらの物質はレンズのコーティングに損傷を与えたり、モジュールへ漏れ出して電子回路に損傷を与える場合があります。
- レンズにひっかき傷が付いた場合は、視界に影響を及ぼさないようレンズ交換をお勧めします。

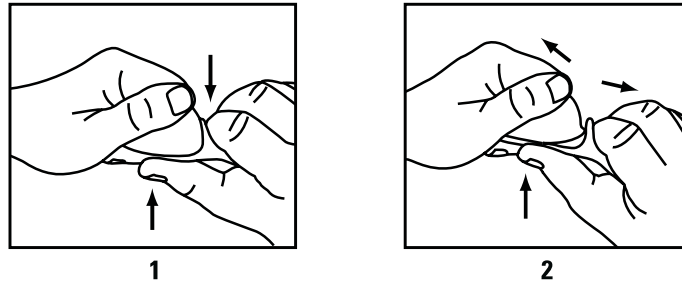
※レンズ交換のご希望はオークリージャパンカスタマーサービス TEL: 0120-009-146 (平日 9:30~18:00) まで。

レンズの交換

0 ROKRのレンズ は簡単に交換することができます。既存のレンズを外して別のセットを取り付ける場合の手順になります。

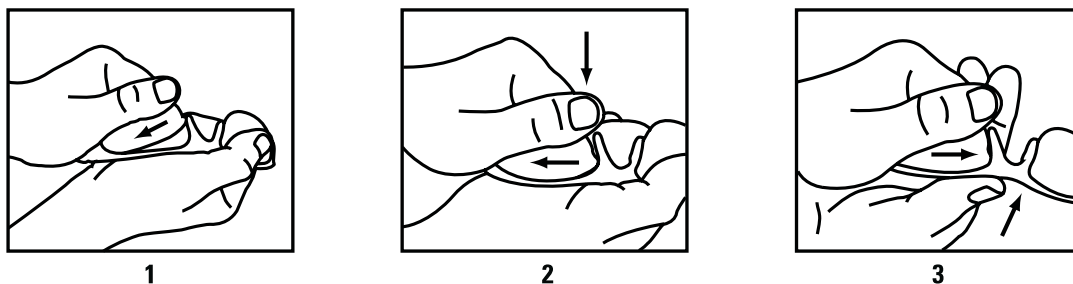
警告：レンズ交換は慎重に行ってください。作業を誤ると光学性能に悪影響を与えるおそれがあります。レンズの取り付けが不適切な場合、しっかり固定されず視界に支障をきたす場合があります。

レンズの取り外し：



1. 図1のように、フレームを逆さに持ちます。レンズを片手で掴みます。もう片方の手で、人差し指をノーズブリッジに、そして親指をフレームの縁下に置いてフレームを掴みます。
2. 親指を上方向に、人差し指を外側に力をかけて、フレームを優しく曲げます（図2参照）。レンズを溝の外へ引き出します。

新品のレンズを取り付ける：



1. 図1のように、フレームを逆さに持ちます。レンズをスライドさせて、外端に付いたつまみをフレームのスロットに合わせます。
2. 内側の端のつまみがフレームのスロットにはまるまで、レンズをフレームの溝に沿って押し入れます。
3. レンズをしっかり固定します。内側のレンズのつまみが所定の位置にきてカチッと音がするまで、もう片方の手の親指をフレームの縁に沿ってスライドさせます。

安全上のご注意および取扱上のご注意

安全で効果的にご使用いただくための重要な情報です。機器のご使用前に、この内容をよく読んでください。

0 ROKR は FCC 規則パート 15 に準拠しています。以下の条件に従って動作させる必要があります。(1) 本機器によって、有害な干渉が発生しない。(2) 本機器は、好まれない動作の原因となる可能性のある干渉を含むあらゆる干渉を受信できなければなりません。47 CFR パート 15.19 (3) を参照してください。

ユーザーの責任において使用してください

注意散漫な状態で使用しないでください。

ヘッドセットを使用しながら自転車、オートバイ、自動車を運転することは危険です。また、地域によっては法令違反となります。お住まいの地域の法律を確認してください。細心の注意を払う必要のある活動に従事している際に 0 ROKR を使用する場合は、十分注意してください。このような場合は、両耳からスピーカーを外すか、または音を消すことにより注意力が散漫になることを防ぎ、事故や怪我を回避することができます。事故や怪我の危険を回避するため、自動車、オートバイ、装置の運転中、またはその他の輸送手段を電動モードにしている間は、通話を控えてください。

聴覚への損傷にご注意ください

ヘッドセットを高音量で使用すると、持続性の難聴となるおそれがあります。耳鳴りがする場合は、音量を下げるか、または 0 ROKR の使用を中止してください。高音量で使用し続けると、耳がそのレベルに慣らされ、聴覚に持続的な障害が残るおそれがあります。0 ROKR の音量は、安全なレベルで維持してください。

アイウェアのご使用

このアイウェアは、硬い物が当たった際の衝撃や、レンズがフレームに正しく固定されていなかった場合のあらゆる怪我から装着者を保護するものではありません。色付きのレンズで夜間の運転を行ったり、太陽光や強い人工光源を直接見るのはおやめください。アイウェアは工場などの保護メガネとして使用しないでください。

湿気を避けてください

水またはそれ以外の液体のそばや、濡れた場所で 0 ROKR を使用すると、感電したり深刻な怪我を負うおそれがあります。本機器は防水加工されていませんので、以下の予防措置を取ってください。

- 遊泳中または入浴中に 0 ROKR を使用しない。
- 雨の中で 0 ROKR を装着しない。
- 汗が付着したまま 0 ROKR を長時間装着しない。
- 0 ROKR または電源アダプタに食べ物や飲み物をこぼした場合は、0 ROKR から充電ケーブルを抜き、コンセントから電源アダプタを抜いてから乾燥させる。

使用場所

0 ROKR を爆発物や有害物質の近くで使用しないでください。揮発したり、深刻な怪我を負ったり死亡するおそれがあります。医療施設や航空機搭乗時に 0 ROKR を使用する場合は、以下の「電磁妨害」を参照してください。

安全上のご注意：ワイヤレス機器

電磁妨害

RF エネルギーに関する警告

電磁妨害や互換性干渉を防ぐため、指示のある施設では機器の電源を切ってください。病院または医療施設では、ご使用の機器から放出された外部の無線 (RF) エネルギーに反応しやすい装置を扱っている場合があります。

航空機

航空機に搭乗する際、指示があった場合は機器の電源を切ってください。機器の使用にあたっては、航空会社の乗務員に示される規則を遵守してください。

医療機器

補聴器: 機器の中には、一部の補聴器と干渉する製品があります。そうした干渉が発生した場合は、お使いの補聴器メーカーに連絡して解決方法をご相談ください。

その他の医療機器: その他にも個人で医療機器をご使用になっている場合は、お使いの機器メーカーに問い合わせる RF エネルギーを十分遮断できるかどうかを確認してください。かかりつけの医師にも、このような情報の入手について相談にのってもらうことができます。

電子システム

0 ROKR をメーカーによる初回検査を行わずに自動車内や自宅のサラウンドステレオスピーカーやテレビの受像管などの強い磁界に近づけないでください。

0 ROKR の正しい取扱方法

改造または分解をしないでください

0 ROKR を開かないでください。0 ROKR を開くと、感電して深刻な怪我を負うおそれがあります。ユーザーが使用可能な部品は、機器内にはありません。どのような改造や修理を行った場合も、保証は無効となります。使用者は、いかなる方法においても本機器への変更または改造を行うことはできません。

分解および改造を行った場合、本機器を操作する使用者の権限は無効となります。47 CFR パート 15.21 を参照してください。

バッテリー

内部の充電式バッテリーを外そうとしないでください。内部の充電式バッテリーが入った機器を廃棄する場合は、お住まいの自治体の規則に従ってください。

温度

- 0 ROKR は -10°C(-4°F) 以下、または 50°C(122°F) 以上の温度でのご使用、放置はしないでください。
- 0 ROKR は 0°C(32°F) 以下、または 40°C(104°F) 以上の温度で充電を行わないでください。
- 駐車中の車内の温度は上記の範囲を超える可能性があります。0 ROKR を駐車した車内に放置しないでください。
- 0 ROKR を直射日光下に放置しないでください。
- 高温の環境下で 0 ROKR を完全に充電すると、それ以降内部のバッテリー容量が減少する可能性があります。
- 低温下に置いておくと、一時的にバッテリーの容量が減少する可能性があります。

衝撃

0 ROKR に過度の力や衝撃を与えないでください。0 ROKR を落とさないよう注意してください。

充電器

充電ケーブルのコネクターを強い力でモジュールポートに差し込まないでください。コネクターがポートに入らない場合は、コネクターを 180 度ひっくり返して差し込んでみてください。0 ROKR の充電には、本製品向けにオークリーによって設計された充電器のみをご使用ください。

仕様

Bluetooth 仕様	BT 2.0 (1.2 との下位互換あり)
Bluetooth プロファイル	ハンズフリー、ヘッドセット、A2DP、AVRCP
スピーカーの設置	調整可能な完全連結式
音楽周波数特性	20 Hz～20,000 Hz
電話周波数特性	300 Hz～3,000 Hz
フル充電した場合のバッテリー持続時間	5 時間*
バッテリーの種類	内蔵型リチウムイオンポリマー充電電池
スタンバイ時間	100 時間以上
充電時間	高速充電 (容量の 80%) 1.5 時間、フル充電 3 時間
接続	USB (ミニ B) ケーブル接続用内蔵ポート
無線	2.4 GHz、GFSK
重量	52 グラム
同梱アクセサリ	国別の壁取り付けタイプ電源アダプター、ユーザーズガイド CD、クイックスタートガイド
別売アクセサリ	World Wall Charger、Oakley Car Charger、USB ケーブル、Soft Vault、Soft Box
保証	Motorola による 1 年間の保証付き
動作 / 保管環境	-10°C～50°C (-4°F～122°F)、相対湿度 5%～90%
充電環境	0°C～40°C (32°F～104°F)

* バッテリーの持続時間は、音量レベルや外気温など多くの要素によって異なります。

Oakley、Ellipse Logo、High Definition Optics および HDO は Oakley, Inc. の米国およびその他の国における登録商標です。
Motorola、Stylized M Logo、O Rokr は Motorola, Inc. の米国およびその他の国における商標です。
Bluetooth は Bluetooth SIG, Inc. の米国およびその他の国における登録商標です。
Bluetooth の商標は Bluetooth 事業者によって所有されており、ライセンスを受けて Motorola が使用しています。

国特許 Patent Nos. 5648832, 5689323, 5969789, 6010218, 6168271 B1
国および国際特許出願中
© 2006 Oakley, Inc.